

中学レスリング 日本一!



6月14日(日)、水戸市で開催された沼尻直杯第41回全国中学生レスリング選手権大会の53kg級で、海士中学校3年生の中村勇士くんが優勝しました!

53kg級は全国各地からの精鋭84名によるトーナメント方式で行われ、優勝までの6試合のうち半分は接戦。特に決勝の相手は難敵でしたが運も味方して攻め勝ち、日本一の栄誉に輝きました。全国大会優勝は島根県でも2人目の快挙です。



翌日、菱浦港では凱旋を出迎えようと、町長のほか同級生や高校レスリング部員、保護者などが横断幕を持って勢ぞろい。中村くんは、「勝てたのは自分に関わってくださった海士町の皆さんのおかげ。11月の全国大会でも勝てるように、日々の練習や学校生活を徹底して頑張りたい」と挨拶し、さらなる精進を宣言しました。

「あすあま」

第3回会議の様子



活動中です。

明日の海士をつくる会、通称「あすあま」。これは、海士町の“ありたい未来”を描き出し、2016年度から5年間の「まち・ひと・しごと」創生総合戦略の策定と実践を目指す住民参加の会議です。委員には、建設、教育、福祉、飲食、水産、観光、サービスなど多様な業種の20名(うち民間11名)が集まり、会長は飯古晴二さん(東)、事務局長は濱中香理さん(中里)が務めています。

今年3月から月2回のペースで会議を行い、まちづくりにおける繋がり構造(各要素の因果関係)を描き出す「ループ図」という手法を取り入れるなど、グループワークを中心に活発な意見交換を続けています。

「50年先にどんな海士町を目指すか、さまざまな議論が出て面白い。価値観の違いに感動した」(飯古さん)
「各分野で活躍する人が集まっており、点が面になるようにチームで強くなっていくのを実感できる」(濱中さん)

今後はループ図から、ありたい未来を実現するためのレバレッジポイント(※)を見つけて具体的な施策に落とし込み、9月に計画策定、最終案は11月の産業文化祭で町民の皆さんに発表する予定です。ご期待ください。

(※)てこの作用点のように、小さな力でも大きな変化を起こせるポイントのこと。問題構造のツボ。

7月場所

7/12(日)〜26(日) 於 愛知県体育館
三段目東48枚目 海士の島(八角部屋)
三段目西56枚目 宇野(八角部屋)

大相撲5月場所 郷土出身力士星取表《○:勝ち ●:負け ー:取り組みなし や:休み》

	初日	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	中日	9日目	10日目	11日目	12日目	13日目	14日目	千秋楽
海士の島(八角)	●	ー	ー	●	ー	○	ー	○	ー	○	ー	●	●	ー	ー
宇野(八角)	ー	●	●	ー	○	ー	ー	○	○	ー	○	ー	ー	ー	○

成績: 【海士の島】3勝4敗 (三段目東33枚目)
【宇野】5勝2敗 (三段目東88枚目)

5月場所所で幕内初優勝を果たした関脇照ノ富士。場所後に大関昇進が決まり、平成生まれで初めての大関誕生となりました。

海士町出身の海士の島、宇野は共に2連敗のスタートとなりましたが、中盤以降で明暗が分かれました。三段目の中位まで番付を上げていた海士の島は中盤3連勝で勝ち越しにあと一番としましたが終盤で連敗し、目の前に見えていた上位、幕下昇進に今場所は届きませんでした。

一方、怪我からの復帰後、3場所連続で勝ち越し中の宇野は、中盤以降5連勝で4場所連続の5勝。7月場所も番付を上げ、この結果により両者の番付がこれまでで最も近づきます。

三段目の上位あたりから関取経験者など力のある力士が増え、ここが一つの壁となりますが、兄弟共に乗り越えてくれることを期待しています。

(相撲ウォッチャーNGSX)

どすけい
大相撲!





6月14日(日)、梅雨とは思えない晴天の下、海士中学校グラウンドにて第47回海士町ソフトボール大会が開催されました。今年は全17チーム、200人を超える選手が参加。前回初登場した女子チームが今年も出場したほか、男女混合チームや高校生の参加も増え、賑やかな大会となりました。

Aブロック準決勝は、昨年優勝の「宇受賀ソフトボールチーム」vs打撃力が強みの「保々見・知々井」。Bブロック準決勝は、一昨年優勝の「諏訪軍団A」vs今年は勢いに乗っていた「北分Zeus」。

それぞれ宇受賀と諏訪軍団Aが接戦を制して勝ち上がり、強豪どうしがついに決勝で激突。

結果は、今年福井小学校の校長に就任したチーム最年長の投手、永海尚二選手のめざましい活躍を始め、攻守共にバランスがとれていた諏訪軍団Aが12対4で宇受賀をやぶり、2年ぶりの優勝を手に入れました。

なお、前回に続き本大会でも岡部株式会社様に賞品等をご協賛いただきました。誠にありがとうございました。

関東海士後鳥羽会総会

5月24日(日)、東京・四ツ谷の主婦会館にて、第38回関東海士後鳥羽会総会が開催されました。山内町長や平木教育長、亀谷議長、区長会長の金谷区長など海士町からも多数参加し、来賓を含めて約60名が集いました。

懇親会では今年も、宇野社中しやくなげ会の皆さんが隠岐民謡などを披露。マリンポートホテル海士の宿泊券や隠岐牛などの豪華景品が当たる抽選会も行われ、大いに盛り上がりました。シメはやっぱりキン・ヤモ・ヤ踊りと、夏の定番・盆踊り。関東在住の海士ゆかりの皆さんは、懐かしい唄や踊りにふれ、友人たちとの再会を通して、遠きふるさと・海士との絆を改めて感じる事ができました。

【お知らせ】第39回関東海士後鳥羽会総会は、平成28年5月22日(日)開催予定です。

